

議員表彰

全国市議会議長会では、議員として多年にわたり地方自治に功績のあった方を表彰しています。令和3年度においては、2名の議員が表彰されました。

議員10年以上

池田 公三 議員
町田 成司 議員

全国市議会議長会産業経済委員会委員として、会務運営の重責にあたられ使命達成に尽くされた功績に対し、感謝状が贈呈されました。

清水 義朋 議長

っているが、補正する部分の詳細等について伺う。
答 庁内ネットワーク接続回線の利用料3950万8千円、テレワーク用端末80台の購入及びセツトアップ費用1864万4千円、グループウェア更新費用1680万8千円が補正部分で、管理職のテレワークが可能となる。またセキュリティについては、シンククライアント端末の使用、通信回線には閉域網を使用してその確保を行う。

問 地域情報化推進事業について、19施設に無線LANを整備するがその導入時期とランニングコストは。
答 導入時期については令和3年11月から、同12月から、令和4年1月からの3段階にわかれており、ランニングコストは年間155万9千円を計上している。
問 歳入には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として1億5062万9千円があるがその活用方法、対象事業とその期間は。
答 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策やポストコロナに向けた経済構造の転換、好循環の実現などに該当する事業が交付対象となっている。期間は令和3年度中に実施する事業がその対象となる。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

特別委員会活動から：

横田基地対策特別委員会

6月11日に委員会が開催され、4件の議題について審査しました。

1 令和2年度防衛補助事業等実施状況について

①障害防止工事補助事業は、小中学校（六小講堂・三中講堂）の防音機能復旧（復機）事業など4事業を実施し、補助額は1億6274万8千円であった。

②民生安定施設整備補助事業は、防災行政無線（移動系）施設改良事業など3事業を実施し、補助額は1億458万3千円であった。

③特定防衛施設周辺整備調整交付金事業は、交付額6億1898万円を、防災食育センター維持管理等委託事業など5事業の基金に積み立てた。

2 令和4年度防衛補助事業概要について

令和4年度防衛補助事業概要では、中央図書館改良事業など全6事業を要望し、補助額の合計は、国庫債務負担行為による令和5年度実施分を含めて7億7318万5千円を見込んでいる。

3 横田基地周辺対策等要望事項（案）について

例年実施している防衛省本省及び北関東防衛局への要請行動について、新型コロナウイルス感染症対策のため訪問人数に制限はあるが、7月26日に市議会及び横田基地対策特別委員会を代表して正副議長、正副委員長が行うこととなった。

要望内容については、基地周辺対策の充実、市が概算要望している令和4年度防衛補助事業の採択、基地の運用に伴う安全確保の徹底、騒音防止対策の推進、地元産業活性化の促進など、全14項目について要望する。

4 横田基地に関する情報等について

①横田基地広報部から、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年の横田基地日米友好祭について延期し、来年5月に実施を検討しているとの情報提供があった。
②4月に人員降下訓練が

3回実施され、期間中、市民から4件の航空機騒音の苦情があった。

③5月下旬頃から約5か月の予定で、グローバル・ホーク6機が一時展開している。

④CV-22オスプレイの部隊が専用のに使用する施設の工事について、工期の予定が変更となった。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

6月11日に委員会が開催され、3件の議題について審査しました。

1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策本部会議が令和2年3月13日から計110回開催され、本市における感染症対策について、主な決定事項の報告があった。

また、本市における感染者数の推移や新型コロナウイルス感染症対策事業について報告があった。

また、本市における感染者数の推移や新型コロナウイルス感染症対策事業について報告があった。市民の生活対策、子ども・子育て対策、教育対策、まちの事業者対策等に関する予算は、令和元年度、令和2年度は、計約70億2105万円、令和3年においては約7億8080万円、76事業で執行されるとの報告があった。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

基本事項として、ワクチン接種の位置づけは、予防接種法に基づくもので、厚生労働省、厚生労働大臣からの指示により市町村が実施主体となり実施されるものである。

予約、接種の状況については、6月10日時点で、65歳以上の高齢者4608人の方が1回目の接種を、634人の方が2回目の接種を完了しており、高齢者の1回目の接種割合は30.14%、2回目の接種割合は4.15%であった。

また、70歳以上の接種予約率は72%になっており、65歳以上のワクチン接種希望者は、7月中旬に接種を完了する予定とのことであった。

3 今後の本委員会の進め方について
調査研究の議題については、今委員会の意見等を参考に、各委員会において検討し、再度協議することとなった。



▲委員会開催中の様子

次回定例会のお知らせ

令和3年第3回定例会(予定)

- ◆本会議 午前10時開会 8月31日(火)~9月3日(金)・28日(火)
- ◆決算審査特別委員会 午前10時開会 9月7日(火)~10日(金)
- ◆常任委員会 午前10時開会 9月14日(火)~16日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリンググループを導入しています。

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジタイズ方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

編集後記

令和3年度、新たな人事のもと6月定例会が開催されました。コロナ禍でも、感染症対策を十分にを行い、議会を滞りなく運営することは、地方自治、民主主義の観点からとても重要なことです。

今定例会から、飛沫感染防止策としてアクリル板が議場や委員会室に設置されました。これまで、一般質問の中止や上限時間の短縮、文書質問などの対応を行ってまいりましたが、今回は通常どおり行うことができました。

また、新たに「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置し、ワクチン接種はもちろん、各部署のコロナウイルス感染症対策に関する調査研究を行います。一日も早く市民が通常の社会生活を取り戻せるよう、全力で取り組んでいきます。

更に今後は、タブレット端末の導入が予定されています。紙の削減による環境への配慮はもとより、膨大な資料を持ち運びでき、議員力の向上だけでなく、行政と議員間の情報共有が容易になり、災害対応にも有効です。コロナ禍においても一つひとつ丁寧に取り組み、新時代にふさわしい議会をつくりあげていきます。